

津波警報が出た際にご利用ください。

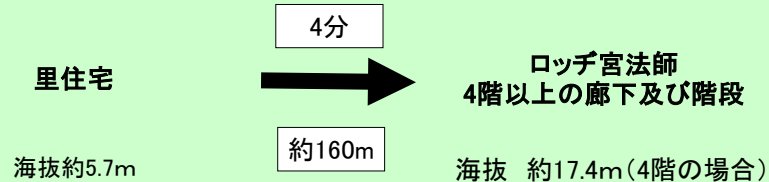
## 大津波を想定した避難場所と避難経路

## 市営 里住宅



この避難経路は、管理センター、自治会、管理人、住宅課で協議のうえ、設定しています。

### 避難経路



- ・避難場所 ロッチ宮法師 4階以上の共用廊下及び階段
- ・避難経路 里住宅→ロッチ宮法師
- ・避難に要する時間 里住宅→ロッチ宮法師 4分  
(大人がゆっくり歩いた際の時間です。)
- ・距離 約160m
- ・海拔 里住宅 約5.7m  
ロッチ宮法師 約5.4m  
八柱神社 約24.0m  
小佐井小学校 約7.2m
- ・避難経路の注意事項 避難の際はエレベーターを使わずに階段を使ってください。

### 津波避難をする際、気をつけること

- (1)身のまわりの安全 まず、我が身の安全を考えましょう。(自分がけがをしては、避難できません。)
- (2)高台(地図で示した場所)までの避難 避難経路が建物倒壊等で塞がっていることもありますので、臨機応変に対応しましょう。また、高台へ到着した後、身体の安全を確保し、さらに高い場所への避難を心がけましょう。
- (3)車による避難の禁止 車は事故等により渋滞し、津波に巻き込まれる危険性が高いので控えましょう。
- (4)財産の保全や持ち出し まず、身体の安全を最優先に考えましょう。
- (5)避難で引き返さない 貴重品を取りに戻って津波に巻き込まれた人もいるので、やめましょう。
- (6)避難指定ビル等への避難 津波で浸水が始まったら、高台への避難はせずに、市が指定する避難指定ビル等に登りましょう。やむを得ない場合は、海岸に面する前面のビルより、2列目、3列目の建物に避難しましょう。

・連絡先 第2大分市営住宅管理センター 097-536-2555

作成 第2大分市営住宅管理センター  
平成26年10月